

国分寺市選挙人名簿登録者数
男 52,297人
女 55,401人
計 107,698人
令和6年
12月1日現在

令和6年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール入賞作品



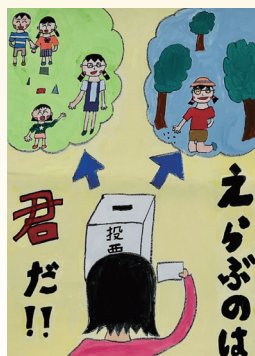
第四中学校 2年 小畑 紗莉



第一小学校 2年 伊藤 夢乃



第六小学校 5年 榎戸 翔



第八小学校 3年 増田 幸咲



第七小学校 6年 北野 琴実



第三中学校 1年 川鍋 尚正



総務省は、2024年10月に行われた衆議院選挙の投票率は53.85%で、前回2021年を2.08ポイント下回り、戦後3番目に低くなったと発表した。若年層の投票率の低さは継続的な問題として指摘されており、学校においては主権者教育をより充実するよう学習指導要領でも示されているが、社会生活を営む地域の中で年齢を問わず学び合うことが、実際の投票へ向かう意識や行動につなげていくために重要ではないだろうか。

東京学芸大学では社会教育・生涯学習について学ぶ授業の一環として、国分寺市明るい選挙推進協議会（以下、明推協とする。）・国分寺市選挙管理委員会・国分寺市本多公民館等との連携事業に取り組んできた。学生たちが明推協や市職員の支援を受けつつ選挙をテーマとした講座を企画・運営するもので、講座参加者は、主に18～19歳の大学1年生たち（別授業の受講生と、明推協会員、公民館だより等で募集した一般市民、約70～80人となっている。講座は毎年内容の違いはあるが、大学生と大人が混合の少人数のグループを組んで意見交換をしつつワークに取り組み「話し合い活動」を基本としている。多世代で一緒に課題に取り組みつつ経験や関心を交流し対話することが、学生と市民双方に新たな気づきと学びをもたらす、選挙についての関心の喚起につながっている。

世代をこえた交流や対話を通じた学び合いが、主体性や市民性を育み、効果的な選挙啓発や主権者教育の推進につながると実感している。こうした学び合いの機会が市内で多様に展開することを期待したい。

「世代をこえた地域での学び合いが育む つながりと市民性」

東京学芸大学准教授 倉持 伸江

令和6年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール 国分寺市入選作品

※順不同・敬称略

国分寺市入選 (小学生の部)



第四小学校 6年 秦 幸輝



第六小学校 6年 渡邊 史織

国分寺市入選 (中学生の部)



第三中学校 1年 持田 悠真



国分寺市の応募数と審査結果

総数：337点 (小学生 128点・中学生 209点)

東京都入選	中学生 2点
感謝状	市立第六小学校・市立第三中学校
国分寺市最優秀賞	小学生 2点 中学生 1点
優秀賞	小学生 2点 中学生 1点
入選	小学生 2点 中学生 5点

国分寺市明るい選挙推進委員を募集

明るい選挙推進協議会では推進委員を募集しています。「明るい選挙」の実現のために、様々な啓発活動を行っています。ご興味のある方はぜひご連絡ください。

- 主な活動：協議会の参加(平日昼間開催)
選挙時の街頭啓発活動
国分寺まつりでの模擬投票
期日前投票の立会人など



- 応募資格：18歳以上の市内在住者
- 募集地区：A地区(泉町・西元町・東元町・南町)
B地区(西窓ヶ窪・東窓ヶ窪・本町・本多)
- 問い合わせ：選挙管理委員会事務局
電話 042-325-0195
メール senkyo@city.kokubunji.tokyo.jp



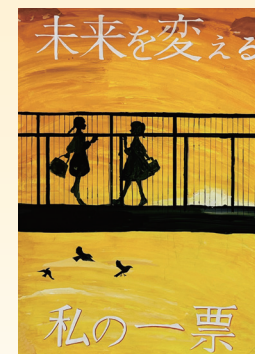
第三中学校 1年 渡邊 七実



第四中学校 1年 帯川 裕理



第四中学校 2年 竹中 紗良



第四中学校 2年 近藤 百恵

令和7年度も
たくさんの応募が
あるとうれしいな



編集後記

しろばら86号をお届けします。今回の都知事選の投票率は、公職選挙法が想定していない事案が相次ぎ、選挙制度の見直し議論を呼ぶ程の話題を集めました。前回の5ポイント増に留まりました。その中で国分寺市は26市では一位の投票率となったものの若い方たちの投票率は低い状況です。投票は義務ではありませんが大切な権利ですし、自分達の未来を創る首長や議員を選ぶことは大事なことです。私達も絶え間なく啓発活動を続けていきます。

めいすいくんと振り返る! ~令和6年度の選挙について~

- ▶ 7月 7日執行 東京都知事選挙
- ▶ 10月27日執行 衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査

今年度は2つの選挙があったね!
ぼくと一緒に投票率などをみて
振り返ろう!
(※衆議院議員選挙は小選挙区
の投票結果を載せているよ!)



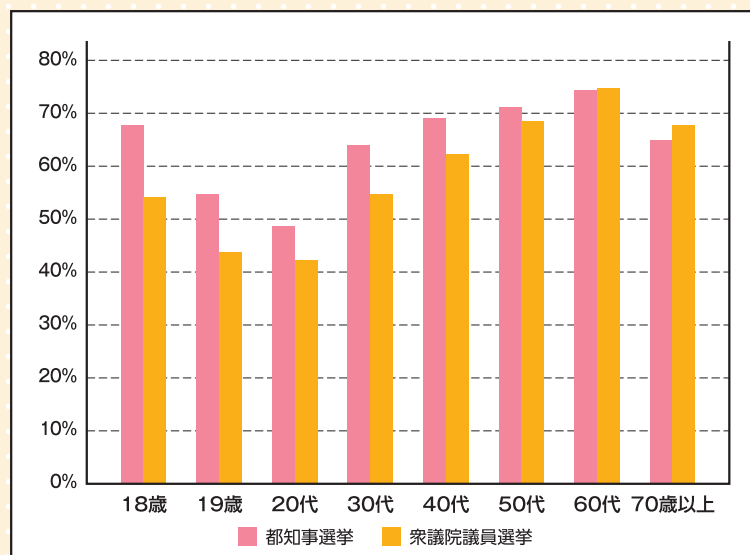
明るい選挙のイメージキャラクター
ご当地「国分寺めいすいくん」

東京都知事選挙は定数1名の
ところ56名もの候補者が出た
んだ。2つの選挙とも、投票
率を見ると40代以上が高いこ
とがわかるね。

投票率ランキング(26市)

	東京都知事選挙		衆議院議員選挙	
	開票区名	投票率(%)	開票区名	投票率(%)
1	国分寺市	65.65	武蔵野市	62.64
2	武蔵野市	65.31	国分寺市	61.95
3	国立市	64.40	国立市	60.99
4	狛江市	64.28	三鷹市	59.88
5	三鷹市	64.11	小金井市	59.84
6	小金井市	64.00	狛江市	59.48
7	調布市	63.86	調布市	59.45
8	稲城市	62.81	小平市	58.82
9	西東京市	62.52	西東京市	58.47
10	多摩市	62.40	多摩市	58.34

年代別投票率



期日前投票所別 投票者数(合計・一日当たりの平均)

	東京都知事選挙			衆議院議員選挙		
	開設日数	合計(人)	平均(人)	開設日数	合計(人)	平均(人)
国分寺市役所	16日間	11,808	738	11日間	12,887	1,172
ひかりプラザ	2日間	2,145	1,073	2日間	1,702	851
いずみホール	2日間	2,141	1,071	1日間	1,767	1,767
cocobunjiプラザ	2日間	6,281	3,141			
本町・南町地域センター				3日間	6,476	2,159

~投票立会人を体験して~

東京都知事選挙・衆議院議員選挙の
投票立会人を担ったI・Nさん

投 票立会人を体験し、選挙がどのような努力によって支えられているかを直接見て学ぶことができました。特に投票所では、有権者が安心して投票できるよう、細部まで配慮された環境づくりに感銘を受けました。開票所では、各地から集まった大量の投票用紙が迅速かつ正確に処理されている様子に驚きました。ミスが許されない緊張感の中、作業がスムーズに進む光景は印象的でした。さらに、若者や親子連れの姿が目立ち、「若者が選挙に関心である」という一般的な見方に対する疑問を抱きました。投票立会人として実際に現場を見て考える機会を得られたことは、非常に貴重な経験でした。今後も市民として、社会に積極的に関与していく決意を新たにしました。

18歳から20歳代の 投票立会人登録者を募集

選挙人が入場してから、投票用紙を間違いなく投票箱に投入し退場するまでを立会い、選挙が公正に行われているかを確認します。選挙に関する知識は必要なく、経験も問いません。

- 立会日：各選挙の投票日
 - 立会時間：午前7時から午後8時まで
 - 立会場所：市内各投票所(18か所)
 - 立会報酬：16,500円
 - 応募資格：選挙権を有する18歳から29歳までの方、選挙の投票日の翌日までに18歳の誕生日を迎える方(市外の方でも申込みできます)
 - 応募方法：「投票立会人登録申請書」を選挙管理委員会に提出(ホームページからダウンロード可)
 - 登録：登録要件の確認後から30歳まで
- ※応募状況などにより、ご希望に添えない場合があります。

ホームページ

国分寺市選挙管理委員会

検索



話しあい活動

令和7年1月8日(水) | 本多公民館

テーマ:投票率向上プロジェクト

東京学芸大学(生涯学習概説IIの受講生)、公募参加者の方々と、投票率アップを目的とした仮想イベントについてグループに分かれて話しあい、検討・発表しました。

当日は、現状の取り組み事例や年代別投票率などを踏まえつつ、グループごとに指定された年代・対象をメインターゲットとするイベントについて活発な議論が行われました。

斬新なアイデアが出され、今後啓発活動を進めていく上での良い契機となりました。

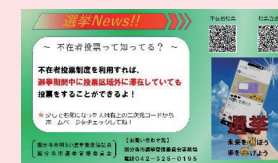


成人の日の啓発

令和7年1月13日(月・祝) | 市民スポーツセンター

成人の日の式典会場にて、投票への参加を呼びかける動画を配信しました。令和7年は3つの選挙が予定されています。

- 国分寺市長選挙(6月)
- 東京都議会議員選挙(6月)
- 参議院議員選挙(7月)



令和6年度の活動記録

活動日	イベント・活動
5/17(金) ~20(日)	本多公民館新緑まつり 令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール入賞作品展
7/3(水)	東京都知事選挙における啓発活動
9/12(木)	明るい選挙啓発ポスター審査会
11/3(日)・4(月)	国分寺まつり(模擬投票) ※衆議院解散総選挙のため準備期間を確保できず中止
1/8(水)	話しあい活動
1/13(月・祝)	成人の日の啓発
2/7(金) ~13(木)	令和6年度明るい選挙啓発ポスターコンクール入賞作品展
2/15(土)	啓発広報誌「こくぶんじしろばら第86号」発行